

【ICS研究所セミナー】**有料**

制御システムセキュリティ対策

Factory AutomationにおけるBCP／BCMを基本にした

制御システムセキュリティ対策セミナー

～ BCPとISA95と制御システムセキュリティ対策 ～

ICS研究所

重要インフラや主要産業をはじめ、製造業やビル産業において、IoTを導入する上で重要な制御システムを標的にしたサイバー攻撃対策が国や関連団体からも強く言われている中、各産業における事業継続計画BCPと事業継続管理BCMの重要性が説かれています。また、Industry IoTや第4次産業革命として制御システムをIoTシステムにつなげていくには、制御システムもIoTシステムも安全であることが基本です。2010年にStuxnetが登場してから、亜種版Stuxnet対策も必要となり、2016年のBlack hat Asia 2016で発表されたPLC Blaster Wormは、コントローラ製品の開発設計技術者や計装制御システムエンジニアにとってもショッキングな内容でした。つまり、機能安全の仕組みが働くにはサイバーインシデントが発生していないことが必要条件なのですが、コントローラ単独でもWormに感染するリスクが存在することで、振舞い監視の故障診断装置の必要性も高まってきたようです。

<国の方針・政策>

日本政府は、サイバーセキュリティ基本法（2014年11月6日成立）、サイバーセキュリティ2015、重要インフラにおける情報セキュリティ確保に係る安全基準等策定指針（第4版）（2015年5月25日）、重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第3次行動計画（2015年5月25日）、制御システムセキュリティの国際標準規格IEC62443-2-1をベースに経済産業省がつくったCSMS認証制度を推進、産業系サイバーセキュリティセンターを設置し、人材育成に力を入れる方針が出ている。

<サイバー攻撃の高度化>

重要インフラや一般産業での制御システムを標的にしたStuxnet、Ransomware、Shamoon、PLC Blaster Wormなど、サイバー攻撃手法も高度になっている。

<企業の実状>

制御システムを標的にしたサイバー攻撃の脅威は年々強くなっている。その中でIoTを導入しながら事業継続計画BCPを具体的に実現し、事業継続管理BCMを維持していかなければならない。

このような状況下で、Factory Automationのシステムエンジニアとしてどのような技術を身につけて対処していく必要があるのかを紐解き、対策の全体像を解説します。

受講対象者：Factoryシステムエンジニア、システムインテグレータ、機械ベンダ技術者、ロボットベンダ技術者、サイバーセキュリティコンサルタント

開催日時：2017年2月16日木曜日 13時30分～16時40分

開催場所：連合会館205会議室（東京都千代田区神田駿河台3-2-11）

定員：30名（定員になり次第締め切りとさせていただきます。）

受講料：定価 5 万円／1 名（税抜き）、但し、eICS 受講者は無料
（受講者には ICS 研究所発行の修了証をお渡しします。）

プログラム

受付開始：13 時 00 分

開始：13 時 30 分

セッション 1：13 時 30 分から 15 時 00 分

講演題目：「レガシー制御システムへの Industry I o T 導入と制御システムセキュリティ対策」

講師：株式会社 ICS 研究所 代表取締役社長 村上正志

講演内容：①ファクトリーオートメーション制御システムと I S A 9 5 と DMZ 仕様について
IT で使用する DMZ の仕様と製造システムを守るために設置の DMZ の仕様が違い
②インシデントフローチャート作成と検知・分析・回復・確認
レガシーシステムにおけるインシデント検知の限界
③セキュア改善のポイントについて

セッション 2：15 時 10 分から 16 時 40 分

講演題目：「制御システムセキュリティ対策を施した F A システム設計」

講師：株式会社 ICS 研究所 代表取締役社長 村上正志

講演内容：①OPC UA でのデータモデルと情報モデル設計
②F T 設計の中の A T 設計と冗長化システムのセキュア仕様
③セキュリティチューニング
セキュア性の低い制御製品と高い制御製品の見分け方
④ペネトレーションテスト

<お申し込みから受講までの流れ>

セミナーのお申し込みは、下記 URL からお願いします。

お申し込み受付後、請求書を送らせて頂きます。そして、受講一週間前には受講票をお送りいたしますので、当日は印刷された受講票と名刺 1 枚を会場にご持参下さい。

<お問い合わせ先>

株式会社 ICS 研究所 セミナー部門 村上 seminar@mail.ics-lab.com

URL:<https://www.ics-lab.com/ja/>

お気軽にご連絡ください。